

C-2 教科に関する専門的事項

高等学校一種 公民

〔必修科目〕 ※ すべての法令科目区分について、備考欄の注意事項を熟読の上、修得すること。

法令科目区分	授業科目	単位数	配当年次	備考
「法学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」	法学入門	2	1	「法学入門」1科目、もしくは、「政治学原論1・2」2科目修得のいずれかが必要
	政治学原論1	2	2	
	政治学原論2	2	2	
「社会学、経済学（国際経済を含む。）」	国際経済学Ⅰ	2	2	6科目修得が必要
	国際経済学Ⅱ	2	2	
	ミクロ経済学入門Ⅰ	2	1	
	ミクロ経済学入門Ⅱ	2	1	
	マクロ経済学入門Ⅰ	2	1	
	マクロ経済学入門Ⅱ	2	1	

法令科目区分	授業科目	単位数	配当年次	備考
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	哲学概論a	2	2・3	「哲学概論a・b」2科目、もしくは、「倫理学概論a・b」2科目、もしくは、「宗教学概論a・b」2科目、もしくは、「心理学の諸理論」1科目修得のいずれかが必要
	哲学概論b	2	2・3	
	倫理学概論a	2	1～4	
	倫理学概論b	2	1～4	
	宗教学概論a	2	1	
	宗教学概論b	2	1	
	心理学の諸理論	2	1	

〔選択科目〕 ※ 上記の必修科目との合計が20単位以上になるよう修得すること。

法令科目区分	授業科目（単位数）					
「法学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」	民法Ⅰa（総則）	（2）	商法Ⅰa（総則）	（2）	商法Ⅱb（会社（2））	（2）
	民法Ⅰb（物権）	（2）	商法Ⅰb（商行為）	（2）	商法Ⅱb（有価証券（2））	（2）
	民法Ⅱa（債権総論）	（2）	商法Ⅱa（会社（1））	（2）	経済法a	（2）
	民法Ⅱb（債権各論）	（2）	商法Ⅱa（有価証券（1））	（2）	経済法b	（2）
「社会学、経済学（国際経済を含む。）」	経済数学Ⅰ	（2）	財政学Ⅰ	（2）	計量経済学入門Ⅱ	（2）
	経済数学Ⅱ	（2）	財政学Ⅱ	（2）	法と経済学Ⅰ	（2）
	統計学Ⅰ	（2）	地方財政論	（2）	法と経済学Ⅱ	（2）
	統計学Ⅱ	（2）	公共経済学Ⅰ	（2）	組織の経済学Ⅰ	（2）
	ミクロ経済学Ⅰ	（2）	公共経済学Ⅱ	（2）	組織の経済学Ⅱ	（2）
	ミクロ経済学Ⅱ	（2）	労働経済学Ⅰ	（2）	経済発展論Ⅰ	（2）
	マクロ経済学Ⅰ	（2）	労働経済学Ⅱ	（2）	経済発展論Ⅱ	（2）
	マクロ経済学Ⅱ	（2）	金融経済論Ⅰ	（2）	環境経済学Ⅰ	（2）
	上級ミクロ経済学Ⅰ	（2）	金融経済論Ⅱ	（2）	環境経済学Ⅱ	（2）
	上級ミクロ経済学Ⅱ	（2）	金融政策Ⅰ	（2）	日本経済論Ⅰ	（2）
	上級マクロ経済学Ⅰ	（2）	金融政策Ⅱ	（2）	日本経済論Ⅱ	（2）
	上級マクロ経済学Ⅱ	（2）	中小企業論Ⅰ	（2）	アジア・太平洋経済論Ⅰ	（2）
	経済成長論Ⅰ	（2）	中小企業論Ⅱ	（2）	アジア・太平洋経済論Ⅱ	（2）
	経済成長論Ⅱ	（2）	産業組織論Ⅰ	（2）	EU経済論Ⅰ	（2）
	経済統計学Ⅰ	（2）	産業組織論Ⅱ	（2）	EU経済論Ⅱ	（2）
	経済統計学Ⅱ	（2）	流通経済論Ⅰ	（2）	アメリカ経済論Ⅰ	（2）
	計量経済学Ⅰ	（2）	流通経済論Ⅱ	（2）	アメリカ経済論Ⅱ	（2）
	計量経済学Ⅱ	（2）	国際金融論Ⅰ	（2）	社会思想史Ⅰ	（2）
	経済政策Ⅰ	（2）	国際金融論Ⅱ	（2）	社会思想史Ⅱ	（2）
	経済政策Ⅱ	（2）	計量経済学入門Ⅰ	（2）	中国経済論Ⅰ	（2）

D 大学が独自に設定する科目（全免許教科共通）

〔選択科目〕

授業科目	単位数	備考
学校経営と学校図書館	2	
学習指導と学校図書館	2	